

平成4年3月18日

日本古来の造園・建築技術の粋を結集した

『目白庭園』の建設記念誌を発行

目白庭園は、平成2年11月の開設以来、庭園の樹々も順調に育ち、四季を通じて本格的な日本の伝統美を身近に堪能できる空間として、区民はもちろん区外から訪れる人も数多い。

このほど発行された建設記念誌は、この庭園美と日本の伝統的建築様式である数寄屋造りの広間茶室『赤鳥庵』の美しさを紹介するとともに、ますます後継者が少なくなるこれらの「職人技」とも言うべき伝統技術を記録することを目的としている。

美しいカラー写真、精密な図面(平面図・立面図・断面図など)を多用し、さらには、建築学と造園学の見地から大学教授らの解説文、伝統技法を要する工事を担当した大工棟梁や各分野の職人のコメントも掲載されており、非常に興味深い内容となっている。

A4判変形、約80頁、2000部発行、情報公開コーナー(東池袋1-18-1・豊島区役所分庁舎A館1階)で、16日から有償頒布している。1部1,000円。

問合せ 公園緑地課 管理係